

## 第 4 回子どもの未来づくり審議会における「北海道子どもの未来づくりのための少子化対策推進条例」の方向性に係る委員からの御意見について

NO	条例見直しの 必要性	区分	意見の概要	回答
1	あり	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条例の見直しについては、時代に即して、それに合わせた形で改正するという事に関しては異論なし。</li> <li>・条例の中に外国人定住者の扱いはどのような方向性となるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条例は大枠を示すものとなるので、計画での議論になってくるものと思われます。</li> </ul>
2	あり	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども大綱、こども基本法は子どもを中心として考えていると思うが、条例の「子どもの未来に夢や希望が持てる社会の実現」というのは、親目線と思われることから、子どもをまんなかに考えた場合、「子どもが未来に」という方が良いのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行の計画も条例も「社会全体」というものになっておりますが、国の動きは「こどもまんなか」ということになっていきますので、条例の名称や理念、目的について、作り変えていく必要があるものと認識しております。</li> </ul>
3	あり	目的・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの条例は「少子化対策」が全面に押し出されていることから、「こどもが」といったように「こどもが主体」といった内容に変えていくべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの意見反映など、子どもを中心に考えていく方向で整理していきたいと思っております。</li> </ul>
4	あり	名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化対策推進条例という名称なので、名称の見方を変えていかないと、印象が強すぎる。そこを検討した方がよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「少子化対策」は、「こどもまんなか」や「こども・子育て施策」の中の 1 つというような方向に変わってきていることから、ご指摘のとおりと認識しております。</li> </ul>